

平成26年度

木祖村教育委員会点検評価報告書

木祖村教育委員会

## 平成26年度 木祖村教育委員会点検評価報告書

1. 教育委員会関係	1
1) 教育委員会の活動について	1
(1) 教育委員会の開催	1
(2) 教育委員関係会議・研修等	1
(3) 平成26年度教育委員会開催経過及び協議事項等	2
(4) 平成26年度教育委員会関係事業・会議・研修等	3
2. 学校教育関係	5
(1) 学級編成、児童生徒の状況	5
(2) 通学対策	6
(3) 就学援助費	6
(4) 学校給食	6
(5) 教員住宅	6
3. 社会教育、公民館関係	7
(1) 社会教育・公民館関係の会議、行事一覧	7
(2) 公民館学級講座実績	7
(3) 学校教育との連携	7
(4) 青少年育成関係	8
(5) 読書活動推進関係	8
(6) 芸術文化関係	8
(7) 成人式関係	9
4. 社会体育関係	9
(1) 社会体育関係会議等	9
○体育協会	9
○村内一周駅伝大会	10
○社会体育施設使用調整会議	10
(2) スポーツ団体等	10
○体育協会(13種目)	10
○体育協会以外のスポーツ団体	10
○ジュニアスポーツ団体	10
(3) 社会体育施設利用状況	11
○木祖村運動場	11
○木祖村テニスコート	11
○社会体育館	11
○学校開放施設	11
(4) スポーツ大会・教室等	11
○村民体育祭	11
○村民登山	11
5. 文化財保護事業関係	11
(1) 文化財保護審議会	12
(2) 文化財保護研修会への参加	12
(3) 木祖村郷土館	12
(4) 木祖村ブックレット作製	12
6. 放課後児童クラブ事業関係	12
○平成26年度放課後児童クラブ利用状況	13
7. 主要建設工事等	14
(1) 施設整備・管理・修繕・備品購入	14
8. 教育委員会関係委員名簿	15
9. 公民館・社会教育・社会体育関係事業一覧	16
○平成26年度 教育委員会・公民館学級講座 (社会教育)	16
○平成26年度 教育委員会・公民館学級講座 (社会体育)	17
○平成26年度 教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)	18

## 1. 教育委員会関係

### ■ 1) 教育委員会の活動について

#### 現状と評価

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、首長から独立した行政委員会として各都道府県、市町村に設置されており、5人の教育委員により組織され、その合議の下に、教育、文化、スポーツ等に関する教育行政の事務が行われることとなっている。

木祖村教育委員会では、平成26年度において、10回の定例会議を開催し、必要事項を審議、決定したほか、委員の改選に伴い1回の臨時会を開催した。また、平成24年度から実施している保護者の授業参観に合わせ小学校、中学校への訪問を行い、学校内における児童、生徒の様子を見てきた。また、住民福祉課、保育園、小中学校と連携した就学支援相談体制への委員の参加などの新たな取り組みを行って来ている。

その他、各種の研修会等への出席、成人式など教育委員会の主催事業や村の行事にも積極的に参加をしてきた。

#### 課題

教育委員会は教育行政の基本的な方針や委員会の規則や規程の制定、学校その他教育機関の設置や廃止、教育機関の職員の任免、事務事業の評価等は、委員会自らが執行管理をすることになっている。

しかし一方では、各地でのいじめや体罰、教員不祥事などが続く中で、教育委員会のあり方が課題とされている。人事権、予算編成・執行権、条例制定権などは首長部局にあり、また教員人事などについても県教育委員会が行うなどの実態の中で、市町村教育委員会の責任や権限が見えないといったあり方が問われることとなっている。

平成27年4月1日から地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行されることとなり、長野県やまた県内のいくつかの市町村教育委員会が新しい制度での委員会としてスタートをする。木祖村においては平成28年3月31日に現在の教育長の任期が満了となり、平成28年4月1日から新しい教育委員会として発足することとなる。村長が総合教育会議を設置し教育に対する大綱を策定する中で新たな教育委員会制度が始まることとなる。平成27年度においては、先にスタートをした県や他の市町村の取り組みや動向を参考に木祖村教育委員会のあり方について、様々な方向から検討進めていく必要がある。

#### (1) 教育委員会の開催

定例会教育委員会を年10回 臨時教育委員会を1回開催

#### (2) 教育委員関係会議・研修等

市町村と県教育委員会との連絡会議 8回

市町村と県教育委員会との懇談会 1回

関東甲信越静市町村教育委員会連絡協議会総会

平成26年5月16日 長野市ホクト文化会館で開催

木曾郡町村教育委員会連絡協議会総会

平成26年 6月 6日 上松町で開催

長野県市町村教育委員会連絡協議会研修会

関東甲信越静市町村教育委員会連絡協議会総会が長野市で行われたため併せて開催

委員による小・中学校訪問

小学校 11月21日(金)

中学校 2月12日(木)

中信教育事務所主幹主事 小中学校訪問 (教育委員長 教育長同席)

平成26年 10月7日

(3) 平成26年度教育委員会開催経過及び協議事項等

平成26年度教育委員会開催経過および協議事項等について

	期日	会議事項
4月定例会	平成26年 4月18日(金)	議案第3号 木祖村立木祖小・中学校評議員の選任について 畑中 和良 (連合自治会長) 伊藤 秀之 (民生児童委員協議会代表) 奥原 修 (学識経験者) 松原 基代 (元PTA会長) 笹川 裕美子 (現PTA代表) 議案第4号 木祖村指定史跡名勝天然記念物の指定解除について 木祖公園オオマツの指定解除について文化財保護審議会 に諮問をする 平成26年度木祖小学校運営計画について 平成26年度木祖中学校運営計画について 平成26年度社会教育・体育計画について 平成26年度全国学力・学習状況調査について 子ども子育てに関するアンケート結果について 小中学校PTAからの要望について 平成26年度関東甲信越静市町村教育委員連絡会総会について
5月定例会	平成26年 5月19日(月)	奨学資金貸付申請について 教育資金利子補給の申請について(状況報告) 平成26年度全国学力・学習状況調査結果の公表について 木曾郡町村教育委員会平成26年度定例総会について
7月定例会	平成26年 8月 4日(月)	議案第5号 平成27年度使用小学校教科用図書採択について
8月定例会	平成26年 8月27日(水)	議案第6号 木祖村指定史跡名勝天然記念物の指定解除について 木祖公園オオマツの指定解除について文化財保護審議会 の答申を受け解除する。 各地区の敬老会への出席について
9月定例会	平成26年 9月18日(木)	平成25年度教育委員会成果報告について 当面の行事について(木祖中学校おとし祭)
10月臨時会	平成25年10月 1日(火)	教育委員辞令交付(永島 芳晃)
10月定例会	平成26年10月31日(金)	平成26年度及び27年度事業計画について 小・中学校 二学期の様子について
11月定例会	平成26年11月21日(金)	平成26年度及び27年度事業計画について (木祖小学校授業参観を実施)
12月定例会	平成26年12月11日(木)	平成27年度事業の検討について (村指定文化財の現況及び修復事業について) 終了後 発達障害研修会に参加
2月定例会	平成27年 2月12日(木)	小・中学校 卒業証書授与式について 小学校長離職式 着任式について (木祖中学校授業参観を実施)
3月定例会	平成27年 3月10日(火)	議案第1号 木祖村公民館長の選任について 議案第2号 木祖村文化財保護事業補助金交付要綱(案) について 議案第3号 木祖村社会教育委員の委嘱について 議案第4号 木祖村公民館運営審議会委員の委嘱について 小・中学校 卒業証書授与式について 小学校長離職式 着任式について 小中学校からの連絡事項

(4) 平成26年度教育委員会関係事業・会議・研修等

平成26年度 教育委員会関係事業・会議

期日	会議 行事	出席範囲				
		委員会	委員長	事務局	小中学校	
平成26年04月	01日(火)	新中学校長着任式		○	○	
	01日(火)	村年度初めの式(職員辞令交付)				
	02日(水)	消防団任命式			○	○
	04日(金)	小中学校入学式	○	○	○	
	07日(月)	保育園入園式		○	○	小学校長
	11日(金)	教委連絡会		○	○	
	15日(火)	公民館・社会教育委員合同会議			○	中学校長
	17日(木)	交通安全協会総会			○	○
	18日(金)	4月定例教育委員会	○	○	○	
	18日(金)	小中学校PTA総会 新任教職員歓迎会	○	○	○	
	25日(金)	教委連絡会(松本合庁)		○	○	
平成26年05月	08日(木)	ソフトボールリーグ開会式		○	○	
	16日(金)	関東甲信越静市町村教育委員会	○			
	19日(月)	定例教育委員会	○			
		小・中・教委合同研修会	○	○	○	
	21日(水)	中学校民生児童委員との懇談会			○	
	30日(金)	小学校マラソン記録会				
平成26年06月	05日(木)	小学校民生児童委員との懇談会			○	
	06日(金)	郡町村教委連研修総会(上松町)	○	○	○	
	12日(木)	公民館大人の学級 小学生交流			○	小学校
	26日(木)	小学校音楽会	○	○	○	
平成26年07月	03日(木)	町村教育長研修会(～4日)			○	
	11日(金)	藪原まつり	○	○	○	
	12日(土)	藪原まつり			○	○
	20日(日)	やぶはら高原ハーフマラソン大会				○
平成26年08月	02日(土)	源流夏まつり				○
	04日(月)	定例教育委員会	○		○	
		県教委連絡会(安曇野)				
	14日(木)	成人式	○	○	○	○
	27日(水)	定例教育委員会	○		○	
平成26年09月	04日(木)	郡陸上競技大会			○	
	08日(月)	教委連絡会		○	○	
		地方教育行政一法律改正説明会			○	
	13日(土)	吉田地区敬老会				
	15日(月)	菅地区・小木曾地区 藪原地区敬老会	○	○		
		日曜画家展審査会		○		
	18日(木)	定例教育委員会	○		○	
	20日(土)	小学校運動会	○	○	○	
	23日(火)	保育園運動会		○	○	小学校長
	24日(水)	ソフトボールリーグ閉会式		○	○	
	26日(金)	おおとり祭	○	○	○	
	27日(土)					
	28日(日)	小木曾区民運動会				中学生協力

期日		会議 行事	出席範囲			
			委員会	委員長	事務局	小中学校
平成26年10月	01日(水)	教育委員辞令交付 (臨時教育委員会)				永島委員
	05日(日)	村長選挙				
	15日(水)	教委連絡会		○	○	
	16日(木)	栗屋村長任期				
	17日(金)	新村長初登庁				
	18日(土)	日進市合同育樹祭			○	○
	22日(水)	木曾郡音楽会			○	
	25日(土)	公民館文化祭展示会				
	26日(日)					
31日(金)	定例教育委員会	○		○		
平成26年11月	03日(月)	駅伝大会 芸能祭				○
	12日(水)	就学時健診		○		
	17日(月)	教委連絡会		○	○	
	18日(火)	青少協 中学校下校巡視			○	○
	21日(金)	定例教育委員会	○		○	
		小中PTA合同研修	○	○	○	
	23日(日)	表彰式		○	○	○
27日(木)	社会教育委員の会議			○	中学校長	
平成26年12月	04日(木)	小中学校保健委員会		○		
	11日(木)	定例教育委員会	○		○	
	11日(木)	スキー場安全祈願祭				○
	17日(水)	卒業写真撮影		○	○	
	19日(金)	安全対策会議		○	○	○
平成27年01月	10日(土)	消防団出初め式		○	○	○
	19日(月)	教委連絡会		○	○	
平成27年02月	02日(月)	教委連絡会		○	○	
	12日(木)	定例教育委員会	○		○	
平成27年03月	05日(木)	教委連絡会		○	○	
	10日(火)	定例教育委員会	○		○	
	17日(火)	小学校卒業式	○	○	○	
	18日(水)	中学校卒業式	○	○	○	
	24日(火)	転退職教職員送別会	○	○	○	
25日(水)	保育園卒園式		○	○	小学校長	

## 2. 学校教育関係

### 現状と評価

#### 学校の基本目標

小学校は「子どもが喜んで登校できる学校づくりのために」を、中学校は「生命を大切にし、自ら伸びようとする生徒」をそれぞれ学校の教育目標として運営してきた。

#### 学校評価への取り組み

学校評価への取り組みとして、児童生徒のすこやかな成長を目指し、学校が児童生徒の学習状況や教育課程の実施状況等に関する自己点検・自己評価を行い、その成果や課題を明らかにしながら、学校運営や教育活動の改善を進めるためにその過程を保護者や地域社会に説明することで、説明責任を果たし、開かれた学校づくりを進めていくことを目標にした。その実施に向けて、児童・生徒、保護者からの学校評価アンケートや運動会等の行事に関するアンケートなどを行い、その結果を、学校だより「岩魚」「おおとり」で各家庭に報告するとともに、隣組回覧で地域にも公表した。

また、学校評議員会を2回開催し、学校評価の結果や体カテストの結果等を説明し、評議員との意見交換を実施した。

### 課題

児童・生徒数が減少していく中で、保育園から中学校まで同じ構成での園、学校生活が続くことになる。子どもたちの人間関係が固定化してゆくことと、そのことによる競争心、向上心の衰退につながらないように指導をしていくことが重要となってくる。単級となったことから、小・中学校とも「木祖っ子クラブ」や「おおとりの時間」など学年を超えた縦割り学習活動を行っている。

中学校では平成25年度に3年生29名の生徒が卒業し、平成26年度20名が入学した。生徒数は67人から59人となり（1名が転入）、学校運営、生徒会、部活動、また保護者世帯数の減少によるPTA組織等への影響は避けられない状況にある。平成28年度、29年度は60名を下回るが、平成30年度には68名、32年度には72名になると予測されている。

小学校の学校評価のアンケート項目の「あなたは学校が楽しいですか」の項目に小学校「あまり思わない」「いいえ」と答えた児童が少数ではあるが存在している。平成26年度においては、長期にわたる不登校の児童・生徒はいないが、今後も注意深く見守っていく必要がある。

小学校は目指す子どもの姿を「明るくのびのびした子ども」、中学校は「一人ひとりの良さを出し合い生徒全員が協力できる明るい学校を目指す」をスローガンとして、ふるさと木祖村を愛し、生きる力を身につけさせることを重点に、小・中学校それぞれに個性ある教育計画・学校運営計画を作成し、児童・生徒の教育活動の実践をしてきた。

新学習指導要領が、小学校は平成27年度から、中学校は平成28年度から実施される。

#### (1) 学級編成、児童生徒の状況

本村児童生徒数も社会全体の少子化の進行により年々減少し、小学校は各学年1クラスの6学級と特別支援学級2クラスの8学級で児童数は126名、中学校は各学年1クラスの3学級で生徒数は59名となった。

(児童・生徒数)

木祖小学校					木祖中学校				
学年	学級数	男	女	計	学年	学級数	男	女	計
1 学年	1	11人	11人	22人	1 学年	1	12人	8人	20人
2 学年	1	12人	12人	24人	2 学年	1	10人	10人	20人
3 学年	1	12人	13人	25人	3 学年	1	12人	7人	19人
4 学年	1	9人	11人	20人	特別支援				
5 学年	1	13人	10人	23人					
6 学年	1	8人	9人	17人					
特別支援	2			(5)人					
合計	8	65人	66人	126人	合計	3	34人	25人	59人

級編成・児童生徒・教職員の状況（平成26年5月1日現在 学校基本調査）

小・中学校児童・生徒数の推移と見込み

区分	学年	年 度									備 考
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	
小学校	1	24	22	21	19	27	21	20	21	18	H32年度の1年生の数値はH26年度出生見込数
	2	26	24	22	21	19	27	21	20	21	
	3	19	26	25	22	21	19	27	21	20	
	4	23	20	26	25	22	21	19	27	21	
	5	16	23	20	26	25	22	21	19	27	
	6	20	17	23	20	26	25	22	21	19	
	小計	128	132	137	133	140	135	130	129	126	
	比率	97%	100%	104%	101%	106%	102%	98%	98%	95%	
中学校	1	20	20	15	23	20	26	25	22	21	
	2	18	20	20	15	23	20	26	25	25	
	3	29	19	20	20	15	23	20	26	26	
	小計	67	59	55	58	58	69	71	73	72	
	比率	114%	100%	93%	98%	98%	117%	120%	124%	122%	H26年度を100とした場合
合計	195	191	192	191	198	204	201	202	198		
比率	100%	98%	101%	99%	104%	103%	99%	100%	98%	H26年度を100とした場合	

- ※1) 小学校は、H26年度～31年度まで130名前後を維持するもH29年度の140名を頂点に減少傾向となる。
- 2) 中学校は、ここ数年の中で29名と最も多かった3年生がH25年度卒業となる。それによりH26～H29年度までは60名を割るが、H30年度・31年度は1年生がそれぞれ26名、25名と多く、H29年度に比較し11・13名の増となり、翌H32年度は72名と近5年では最も多い人数となるものの、順次減少しこの表には記載していないが、H34年度は65名となる。
- 3) 小・中学校合計では、H26・27・28年度まで190名に満たないが、その後増加しH30年度の204名を頂点に減少傾向となる。

## (2) 通学対策

小木曾・菅地区の児童生徒のスクールバスによる通学を援助するため、スクールバスの運行委託費用として小学校 8,521千円、中学校 5,681千円を支出した。

また、スクールバスの運行径路が確保できない児童について、「たんぼぼ号」で通学の足の確保を行っている。

## (3) 就学援助費

準要保護児童・生徒世帯に合計 117千円を扶助した。

## (4) 学校給食

木祖村学校給食センターで小・中学校児童・生徒・教職員に対し、栄養士1名、調理員4名体制で、小学校200日、中学校202日の給食を供給した。

児童・生徒のより一層の安全安心確保の観点から、給食食材について、毎月の放射能検査のほかに長野県学校給食安心安全対策事業を実施した。また、検査の結果を村ホームページに公表している。

地産地消事業として、生産者グループ「愛菜」と連携し、地元産野菜を給食食材に提供している。

## (5) 教員住宅

現在、21戸の教員住宅が教育委員会の管理となっている。このうち、教職員の8名、一般11名の入居があり、3,377千円の貸付け収入があった。

### 3. 社会教育、公民館関係

#### 現状と評価

教育委員会と公民館が連携を保って生涯学習を進めるために様々な学級や講座を行ってきた。

女性セミナーや大人の学級では、世代間のふれあい交流や、健康や生きがいにつながる村内散策、村の宝講座などを継続して実施した。歴史文化を学ぶ場としてふるさと講話を分館と連携して開催した。

文化祭展示会は各分館を中心に行われ、各会場を回るシャトルバスの運行などにより来場者は増加している。

芸能祭は出演団体が14団体となり、各サークルの発表の場として定着してきた。

源流図書館は開設6年目を迎えた。図書館利用者カードの発行数は徐々に増加しているが、貸出冊数、来館者数は微減となった。

#### 課題

教育委員会や公民館で行う事業については参加者はやや固定化している傾向にある。様々なサークル活動が活発に行われ、芸能祭への参加団体を見ると若年層の新しいサークル活動が始まってきている面もある。村民センターや転作研修センターなどの公共施設を使用しての定期的な活動をしている団体が多くなり、小学校体育館の開放などで対応をしている実態がある。

ふるさと講話については各分館ごとに開催をしているが、各会場とも参加者が少なく、合同により一会場での開催の検討も始まってきている。

文化祭展示会は各分館ともに出展者の減少が課題となっている。学校文化祭でのPTA作品の展示や、各分館でも「切り絵教室」などの開催に合わせて作品の出展を行うなどの企画をした。

源流図書館の利用状況については、その存在についての村民への知名度はかなり浸透していると考えられる。図書館だよりの発行や若い世代についてはPTA文庫もあることから、学校参観の機会などに学校やPTA役員からも利用について連絡をしている。前述のように、平成25年度からは貸出冊数などが増加に転じたが、26年度においては減少した。今後は急激な増加を期待するのではなく、現在の利用者の満足度を向上させながら、増加につながる様な取り組み方もあるのではと考える。

#### (1) 社会教育・公民館関係の会議、行事一覧

今年度も社会教育委員、公民館分館運営委員を中心に各種研修会への参加や交流会を通じて各委員の資質の向上に務めた。また公民館主催行事への運営に協力をいただいた。

#### (2) 公民館学級講座実績

年度当初策定した社会教育計画に基づき、「だれでも、いつでも、どこでも、どんなことでも」参加できる、学習できる、集まれる、ふれあえる、といった環境づくりに努めた。

昨年に引き続き、分館と連携して歴史文化を学ぶ場ふるさと講話を開催した。女性セミナーや大人の学級では、世代間のふれあい交流や、健康やいきがいにつながる村内散策などを継続して実施した。

パソコン講座はあり方を見直し、デジタルカメラ講座の開設とし、簡単なデジタルカメラの取り扱いから、写真の取り方、プリントアウトなどの技術を取得できる講座とした。また、参加者の作品を文化祭展示会に出展し、展示会の作品確保と併せた企画とした。そのほかスマートホンの取り扱いを学ぶ講座も開設をした。

#### (3) 学校教育との連携

大人の学級では、平成25年度から、戦争体験を通して中学生と高齢者の方で交流会を行なった。「平和への希求」の朗読を実施し、中学校で行っている人権・平和教育とのタイアップ企画としている。平成26年度は朗読を村の若い職員が担当し、身近にあった戦争の悲惨さを中学生とともに学ぶ機会とした。

そのほか、大人の学級は、学校給食や音楽会、おとしり祭などの機会を通じて、小中学生との交流を実施している。

小中学校、PTAに依頼をし、児童・生徒、PTA会員の作品を文化祭展示会に展示した。

平成26年度 社会教育・公民館関係の会議・事業一覧

月 日	会議・事業名	開催場所	参加者数
04月15日	木祖村社会教育委員の会議（分館長主事合同）	村民センター	13名
11月27日	木祖村社会教育委員の会議	役場	9名
05月20日	木曽郡社会教育委員連絡協議会総会	王滝村	2名
05月30日	中信地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会	総合教育センター	2名
11月29日	学社集合フォーラム	総合教育センター	3名
11月09日	木曽郡公民館大会	木曽町開田	21名
08月14日	木祖村成人式	村民センター	対象29名
10月25日	第41回木祖村文化祭展示会（～26日）	村内	
11月03日	芸能祭	老人福祉センター	

(4) 青少年育成関係

7月の啓発活動は社会を明るくする運動と合同で行い、JR利用者を中心に啓発活動を実施した。また11月にはPTA会長など役員のほか、学校長や駐在にも参加していただき、中学校の下校巡視5班（藪原神社の坂、日野屋前、役場前バス停、とちのみ保育園前、吉田バス停前）に分かれて行った。

月 日	会議・事業名	開催場所	参加者数
05月30日	青少年育成連絡協議会総会	役場	32名
07月02日	強調月間啓発活動社明運動	藪原駅	14名
11月06日	強調月間村内巡回	村内一円	2名
11月18日	中学校下校巡視	村内一円	13名

(H26青少協)

(5) 読書活動推進関係

平成21年度開館した地域図書館を中心に、児童生徒をはじめ村民にも読書活動が高まるよう、図書のみならず生涯学習情報の場として充実を図っている。

運営状況：平日午後1時～6時開館 土日午前9時～午後5時開館、月曜定休日

平成26年度開館日数：304日 利用登録者数：16名+小中学生

利用冊数：一般1,502冊+中学生 8冊

図書館協力員（有償ボランティア） 10名が半日を単位に交代勤務している。図書館協力員（有償ボランティア） 13名が半日を単位に交代勤務している。

源流図書館図書貸出冊数

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
4月	153	96	89	150	138
5月	152	128	68	141	127
6月	120	146	104	139	149
7月	136	116	106	131	140
8月	118	109	115	142	148
9月	114	128	127	143	135
10月	135	144	138	137	129
11月	110	120	88	148	122
12月	142	104	127	145	130
1月	128	186	145	125	123
2月	111	129	152	120	121
3月	0	0	42	56	48
合計	1,419	1,406	1,301	1,577	1,510

源流図書館来館者数

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
4月	67	32	25	48	51
5月	84	61	26	53	40
6月	59	61	41	56	60
7月	67	45	37	49	48
8月	65	48	30	52	58
9月	63	44	41	47	41
10月	70	67	50	59	53
11月	57	53	30	52	59
12月	74	34	53	46	41
1月	69	74	50	55	44
2月	70	53	80	63	56
3月	0	0	20	40	31
合計	745	572	483	620	582

(H26図書館)

(6) 芸術文化関係

木祖村文化祭展示会と芸能祭は第40回を迎えた。展示会は 10月25～26日 村内6会場で、芸能祭は 11月3日に村民センターで開催した。

展示会、芸能祭とも、日ごろの公民館活動やサークル活動の発表の場としての定着をしてきた。

展示会は出展作品が減少傾向にあり、前述のように、小中学生や小中PTAの出展協力やデジタルカメラ講座、陶芸教室などの各講座での作品展示や各分館でも切り絵教室などの企画による作品の展示をした。

芸能祭は、コーラス、ダンスなど若い世代による参加者が増加している。平成26年度は15団体の参加となり、発表者の増に併せて観覧者の人数も増加してきている。高齢者の観覧に配慮し、椅子席を増設した。

木曾文化公園自主事業企画実行委員会への運営協力。

各種サークル活動の支援(マナビー通信による情報提供)

## (7) 成人式関係

成人式は毎年8月14日村民センターにて開催

対象者 平成5年4月2日～平成6年4月1日 32名

【当日出席者】

成人者 20名 来賓 22名 恩師 6名 主催者 15名 合計 63名

## 4. 社会体育関係

### 現状と評価

源流スポーツ大学は、「シェイプアップ教室」、「ヨガ教室」等を行っている。人気のある講座への参加者は微増をしている一方で、参加者が固定化している状況にある。

一方で、小学生を対象とした「すくすく倶楽部」には、学校児童の65%近くの子どもが登録している。子どもの数が減る中で地域で遊ぶ機会が減ってきていることが背景にあると思われる。

村内一周駅伝大会は参加チーム数は、5区間 25チーム、10区間 3チームとなった。藪原地区の自治会から選手が集められないといった声があり、平成25年度からは 5区から7区までが藪原下町チームとして参加した。

平成26年度から村民登山を企画した。御嶽山登山を実施し村民15名が参加をした。

### 課題

源流スポーツ大学の参加者数の少ない講座については、どの段階で見直しをするかの見極めが難しい状態である。平成24年度以降参加人数もやや増加の傾向にあるが、少ない人数であってもほとんど毎回参加している人がいる実態であることから、すぐに廃止や見直しといったことができないのが現状である。

村民の趣味の多様化により、スポーツ団体が増え、個々の団体の構成員が減っていく傾向がある。特に少子化、高齢化の進む中で少年部門の団体やゲートボール部など構成員が減少し、維持が困難な状況も生じてきている。

村内一周駅伝大会については、藪原地区の自治会のように選手が集められないといった傾向にあり、今後、合同チームでの参加などへ移行する可能性もある。一方で、村外者による団体の参加も数チームある。

### (1) 社会体育関係会議等

今年度も、体育協会については年間計画に沿って役員会等を開催し、その都度各部へ報告や依頼をした。また、郡総体関係についても積極的な参加を依頼し、反省事項等は郡の会議へも報告をした。

### ○体育協会

平成26年度体育協会関係会議・事業

月 日	会議・事業名	開催場所
04月21日	村体育協会代議員会	役場2階大会議室
05月25日	木曾郡体育協会定期総会	木曾町福島
07月27日	木曾郡総合体育大会開会式	大桑村
09月02日	村体育協会役員会	役場2階大会議室
10月27日	村体育協会役員会	役場2階大会議室
02月20日	木曾郡総体冬季スキー大会主将会議	木曾町福島
03月19日	村体育協会役員会	役場2階大会議室
03月21日	木曾郡総体冬季スキー大会	木曾町福島

(H26体協)

### ○村内一周駅伝大会

第56回となった村内一周駅伝大会は11月3日に行われ、参加チーム数も 5区間25チーム、10区間 3チームとなり、盛大に開催することができた。

第56回（平成26年度）木曾川源流村内一周駅伝大会 参加チーム等

出場チーム			役員等	
5区間の部	25チーム	125名	大会役員	17名
10区間の部	3チーム	30名	競技役員	86名
補欠登録者		38名	交通安全協会	51名
選手計		193名	役員等計	154名
			合 計	347名

月 日	会議・事業名	開催場所
09月25日	駅伝大会打合せ会議	役場2階大会議室
10月24日	駅伝大会最終監督会議	役場2階大会議室
10月27日	駅伝大会競技役員打合せ会議	役場2階大会議室
07月30日	第56回村内一周駅伝大会	村内
11月18日	駅伝大会反省会	役場2階大会議室

(H26駅伝)

### ○社会体育施設使用調整会議

月 日	会議・事業名	開催場所
07月15日	使用調整会議（8月～11月まで）	役場2階大会議室
11月20日	使用調整会議（12月～翌年3月まで）	役場2階大会議室
03月19日	使用調整会議（4月～7月まで）	役場2階大会議室

(H26使用調整)

### (2) スポーツ団体等

スポーツ団体は体協を中心に24団体が活動をしている。活動は各団体でそれぞれ行なっており、教育委員会として相談や依頼を受け対応をしている。

#### ○体育協会（13種目）

スキー部 野球部 剣道部 陸上部 ソフトテニス部 射撃部 弓道部  
ソフトボール部 バドミントン部 ゲートボール部 ゴルフ部 卓球部  
マレットゴルフ部

#### ○体育協会以外のスポーツ団体

ソフトバレー愛好会 軽スポーツ同好会 バスケットボールサークル フットサルクラブ、フットサルクラブ同好会

#### ○ジュニアスポーツ団体

学童野球 少年野球 ジュニアスキークラブ ジュニア卓球クラブ 少年剣道部  
ジュニアフットサルクラブ

### (3) 社会体育施設利用状況

#### ○木祖村運動場

定期利用 体協野球部 体協ソフトボール部 学童野球 少年野球

#### ○木祖村テニスコート

定期利用 体協ソフトテニス部

#### ○社会体育館

定期利用 体育協会（剣道部・弓道部・バドミントン部・卓球部）

体協以外（ソフトバレー愛好会・源流スポーツ大学・バスケットボールサークル）

ジュニア（ジュニア卓球クラブ・少年剣道部・ジュニアフットサルクラブ）

雨天時のみ（学童野球・少年野球）

冬期間のみ（体協野球部・体協ソフトボール部・体協ソフトテニス部・学童野球・少年野球）

その他 合宿等

#### ○学校開放施設

木祖小学校体育館・校庭

利用団体（学童野球・軽スポーツ同好会・すくすく倶楽部・バスケットボール教室・陸上教室）

木祖中学校体育館・校庭

利用団体（ジュニアフットサルクラブ・体協バドミントン部・ソフトバレー愛好会）

その他 合宿等

### (4) スポーツ大会・教室等

スポーツ教室については、小中学生対象の教室を中心に開催した。また、健康づくりの一環として、一般村民向けへ健康づくりや身体づくりの教室を開催した。

体育の日を中心に村民体育祭を開催した。

#### ○村民体育祭

開催種目

教委主催 ウォークラリー大会・ソフトバレー大会（共催）・フットサル大会（共催）

各部主催 野球大会・少年剣道大会・ソフトテニス大会・射撃大会・弓道大会

バドミントン大会・ゲートボール大会・ゴルフ大会

卓球大会・マレットゴルフ大会

・その他の大会・教室は別途一覧参照

#### ○村民登山

御岳登山を実施。開催日 9月21日(日) 15人が参加した。

## 5. 文化財保護事業関係

### 現状と評価

文化財保護審議会の活動と郷土館の運営を軸に進めてきた。村指定文化財をパトロールし状態を確認した。

木祖村指定史跡名勝天然記念物である「木祖公園のオオマツ」について樹勢が衰え枝が枯損が進み危険な状態になってきたことから、所有者の意向もあり指定を解除した。

平成25年度より着手したブックレット作製事業については、長野県地域発元気づくり支援金事業の補助を受け、公民館小木曾分館のふるさと講座と協力して「小木曾じゃ標準語」を作製し、1,500部を作製し、村内に全戸配付をしたほか、郡内各町村及び小中学校にも配付をした。

### 課題

お六櫛や藪原祭りなどの伝統文化を将来に継承していくことや鳥居峠や藪原の町並みの景観の維持のために、更に村民の理解を求めていく必要がある。

また、伝統文化、伝統工芸の伝承のために後継者の育成も必要な状況となっている。

### (1) 文化財保護審議会

審議会の開催（3回）のほか、文化財パトロールなどを行った。

木祖村指定史跡名勝天然記念物である「木祖公園のオオマツ」について樹勢が衰え枝が枯損が進み危険な状態になってきたことから、指定解除について教育委員会からの諮問を受け解除の方針で答申した。

### (2) 文化財保護研修会への参加

月 日	内 容	開催場所
05月09日	木曾郡文化財保護連絡協議会研修総会	大桑村
11月19日	長野県文化財保護研修会	塩尻市

(H26文化財)

### (3) 木祖村郷土館

平成26年度の有料入場者数は 203名  
で、入場料は 49,800円となった。

一般 (300円)	団体 (200円)	小中学生 (100円)	合計
96人	103人	4人	203人
28,800円	20,600円	400円	49,800円

(H26郷土館)

### (4) 木祖村ブックレット作製

ブックレットについては、第二刊「小木曾じゃ標準語」として、教育委員会と公民館小木曾分館の「ふるさと講座」と協力をし、小木曾民謡保存会や地域住民の参加により 1,500冊を刊行した。

## 6. 放課後児童クラブ事業関係

### 現状と評価

平成25年度より教育委員会の所管事業となった。増加傾向にある登録児童数に対応するため指導員、補助員の増員を図り、一日の指導員体制を従来の3名から4名とした。

月曜日から金曜日は、放課後から午後6時まで、長期休暇、学校振替日等は午前8時～午後6時まで開所している。平日の利用者延べ人数は平成25年度 2,900人であったが、26年度にあつては 3,723人と大きく増加した。長期休業日については、ほぼ同数の利用人数となっている。

平成26年度より土曜日対応を実施しているが、利用者は行事開催日を除いては数名にとどまっている。

月1回木曾郡放課後児童連絡会が開催され、木曾郡の各クラブの情報等を交換し、施設の見学もしている。

### 課題

小学校の余裕教室を利用することにより実施をしているが、児童数の増加により、手狭になってきている。加えて、低学年と高学年の利用時間の過ごし方（学習面など）の違いなどもあり、現施設での対応が困難な面が生じてきている。

また、特別な配慮が必要な児童の対応など新たな課題が生じてきている。

### ・児童クラブ利用状況等

- ・開所日数： 251日（平成25年度 241日）  
（内長期日数）： 33日（平成25年度 33日）
- ・利用児童延人数：3,723人（平成25年度 2,900人）
- ・平日平均人数： 18人（平成25年度 14人）

## ○平成26年度放課後児童クラブ利用状況

木祖村放課後 児童クラブ利用状況

### 1. 平成22～26年度登録児童数

年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
22	9	3	6	3	2	1	24
23	5	10	3	6	3	2	29
24	17	5	10	3	2	3	40
25	16	18	5	13	4	1	57
26	18	14	16	3	11	3	65

年度	登校日	長期休	振替休	土曜日	合計
22	210	10			220
23	209	29	4		242
24	207	31	3		241
25	208	29	4		241
26	207	29	4	11	251

### 3. 平成22～26年度平日保育日数、児童人数

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22	日数	19	18	22	16	10	19	19	20	19	16	19	13	210
	延人数	99	88	121	100	67	120	100	174	182	107	142	95	1,395
	平均人数	5	5	6	6	7	6	5	9	10	7	7	7	7
23	日数	18	18	21	18	10	18	19	20	18	16	21	12	209
	延人数	145	107	157	149	72	181	170	211	179	117	146	148	1,782
	平均人数	8	6	7	8	7	10	9	11	10	7	7	12	9
24	日数	18	21	20	16	9	18	21	21	18	15	19	11	207
	延人数	304	348	298	240	147	288	319	328	292	284	272	165	3,285
	平均人数	16	17	15	15	16	16	15	16	15	19	14	15	16
25	日数	18	21	19	17	8	18	21	20	19	16	19	12	208
	延人数	285	244	281	245	106	234	278	301	314	190	230	192	2,900
	平均人数	16	12	15	14	13	13	13	15	17	12	12	16	14
26	日数	18	20	20	17	9	19	20	18	19	16	19	12	207
	延人数	300	310	341	330	183	364	378	374	352	326	297	168	3,723
	平均人数	17	16	17	19	19	19	19	21	19	20	16	14	18

### 4. 平成23～26年度振替休業日数、児童数

年度	区分	5月	6月	7月	9月	10月	合計
23	日数	1	1		1	1	4
	延人数	0	4		6	4	14
	平均人数	0	4		6	4	4
24	日数		1		1	1	3
	延人数		13		6	9	28
	平均人数		13		6	9	9
25	日数		1	1	1	1	4
	延人数		13	3	4	9	29
	平均人数		13	3	4	9	7
26	日数		1	1	1	1	4
	延人数		9	3	12	13	37
	平均人数		9	3	12	13	9

### 5. 平成26年度土曜日休業

月	日数	延人数
5	1	1
6	1	3
9	1	3
10	1	0
11	1	23
12	1	0
1	2	0
2	2	0
3	1	0
合計	11	30

お楽しみ会

### 6. 平成22～26年度長期休業日数、児童数

年度	区分	1月	3月	4月	7月	8月	12月	合計
22	日数	1	9					10
	延人数	2	56					58
	平均人数	2	6					6
23	日数	2	9	2	2	13	1	29
	延人数	4	72	11	17	84	5	193
	平均人数	2	8	6	9	6	5	7
24	日数	4	9	2	4	11	1	31
	延人数	60	109	14	55	156	5	399
	平均人数	15	12	7	14	14	5	13
25	日数	3	8	3	4	11	0	29
	延人数	36	200	46	105	173	0	560
	平均人数	12	25	15	8	16	0	19
26	日数	3	10	3	4	9	0	29
	延人数	28	155	52	107	217	0	559
	平均人数	9	16	17	27	24	0	19

## 7. 主要建設工事等

### (1) 施設整備・管理・修繕・備品購入

教員住宅は退入居に伴い改修工事を行った。外壁や内装シロアリ対策などが主であるが、他の住宅についても外壁等を順次修繕して、長寿命化を図る必要がある。

小学校については屋根、外壁の補修の計画をしているが舗装等の外構についても老朽化が出てきている。舗装については中学校についても同様である。

小学校教科用図書の更新に伴い教師用指導書及びデジタル教科書の更新を行った。

中学校プールに微量ではあるが漏水が見受けられたことからプール水の入替え時に併せてシーートの探傷検査を実施した。平成26年度において図書館の椅子を更新し、26年度にはテーブルの更新を行った。

集会施設「寺平集会所」の屋根及び外壁の塗装工事を実施した。

学校給食センターの球根皮剥き機を更新した。

平成26年度 主要建設事業・備品購入事業等

支出科目	事業名	請負業者名	事業費
教育総務費	桜木町教職員住宅2・5号改修事業	田中建築有限会社	1,236,600
小学校費	小学校舗装修繕工事	木曾土建工業株式会社	615,600
	ハンドホール蓋取替工事	木曾土建工業株式会社	540,000
	教師用指導書	有限会社やまじ書店	986,040
	授業用掛図、デジタル教科書	有限会社やまじ書店	679,212
中学校費	木祖中学校プール探傷検査委託	株式会社本久	240,840
	図書館テーブル	田中家具センター	725,760
社会教育費	平成26年度 寺平集会所修繕工事	笹川左官店	2,570,400
保健体育費	球根皮剥き機	信越厨房株式会社	783,000

## 8. 教育委員会関係委員名簿

### 教育委員

委員長	唐澤 達夫
職務代理	青木 瑞穂
委員	永島 芳晃
委員	湯川 龍麿
教育長	蒲沼 巧

### 学校評議員

	畑中 和良	連合自治会長
	伊藤 秀之	民生児童委員協議会長
	奥原 修	学識経験者
	松原 基代	元PTA会長
	笹川 裕美子	保護者代表

### 文化財保護審議会委員

会長	柳川 浩司
副会長	松原 秀幸
委員	伊藤 徳治
	大蔵 茂
	奥原 修
	北川 聡
	久保 島 賢一
	澤頭 修自
	湯川 喜義
	青木 正洋

### 社会教育委員・公民館運営審議会委員

代表	原 悦子
代理	青木 恭一
委員	辺見 元孝
	松原 基代
	林 孝
	久保田 きよみ
	田中 泰之

### 公民館

本館	公民館長	柳川 浩司
藪原分館	分館長(副公民館長)	内山 文彦
	副分館長	深澤 衿子
	分館主事	村井 千秋
小木曾分館	分館長(副公民館長)	青木 功
	分館主事	永瀬 健弘
菅分館	分館長(副公民館長)	奥原 利明
	分館主事	木山澤 福夫
藁原分館	分館長	青木 昭好
	分館主事	田上 利久
吉田分館	分館長	湯川 修
	分館主事	松原 浩昭

### スポーツ推進委員

西田 秀明
辺見 元孝
上野 あやみ
寺平 單
神出 達樹

9. 公民館・社会教育・社会体育関係事業一覧

○平成26年度 教育委員会・公民館学級講座（社会教育）

平成26年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座開催台帳

社会教育編

1

講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数	内容	参加費	会場	備考
家庭教育学級	家庭	6/15	辺見 元孝	とちのみ保育園 保護者	70組	親子で遊ぼう(スポーツ)		とちのみ保育園	講義 保育園共催
		7/25	奥谷 佳奈		55	骨盤体操		とちのみ保育園	講義 保育園共催
ミニ講座	家庭	6/23	島口 今日子	保育園入園前 の子どもと保護者	7組	ドライフラワー		子育て支援セン	支援センター共催
		7/14	森下 静香		8組	ヘアーカット		子育て支援セン	支援センター共催
		12/1	島口 今日子		11組	ドライフラワー		子育て支援セン	支援センター共催
		12/9	奥谷 佳奈		8組	骨盤体操		子育て支援セン	支援センター共催
		3/9	森下 静香		10組	ヘアーカット		子育て支援セン	支援センター共催
大人の学級	一般	5/1	青木 瑞穂	村内一般	62	開講式 ～歌って元気はつらつ～		村民センター	講義・実技
		5/29	館長		29	郡内遠足 ～御嶽の歴史を訪ねる～	1,300	王滝村	研修
		6/12	館長		13	番外編 郡内遠足～御嶽の歴史を訪	1,300	王滝村	研修
		6/12	館長		17	小学生交流 ～給食交流～	286	小学校	交流
		7/3	久保田 文勝		40	ふるさと講座(1) ～菅地区散策～		社会体育館	散策
		8/25	館長		43	県内遠足 ～塩の道を訪ねて～	3,500	大町市	研修
		9/26			28	中学生交流 ～中学校おとし祭～		中学校	交流
		10/8	辺見 元孝		18	生活体力測定 ～元気に暮らす体のチェック～		北信	実技
		11/16	松原 秀幸		20	ふるさと講座(2) ～木祖村の樹木～		木祖村役場	講義
		12/8			14	平和・人権学習 ～戦争体験聞き取り集を読む～		中学校	講義 中学3年生19名
		3/3	館長		25	閉講式 ～保育園ひな祭り交流～		とちのみ保育園	交流
女性セミナー	女性	4/25	木曾保健福祉事務所	村内在住女性	13	食品の安全と衛生対策		保健センター	講義
		5/27	原 悦子		13	伝統料理体験	200	村民センター	実習
		6/20	松原功子		9	物づくり体験①(寄せ植え蜂)	200	村民センター	実技
		8/21	鈴木健一		7	スポーツ体験(吹き矢)		村民センター	実技
		9/27			10	芸術鑑賞(パクキョヒコンサート)	2,000	木曾文化公園	鑑賞
		10/14	松原攻子		9	物づくり体験③(寄せ植え蜂)		転作センター	実演
		11/6	館長		7	郡内研修(奈良井宿)	870	奈良井	研修
12/4	林 愛子	8	物づくり体験③(Xmasアート)	300	村民センター	実技			
陶芸教室	趣味	5月～9月	高木 勇	村内一般	26	世界に一つだけの作品を作ろう	3,000	小学校図工室	実技
IT講習会	教養	7月	木曾ITSC	村内一般	4	デジタルカメラをマスター	4,000	小学校パソコン室	実習
		8月			8	デジタルカメラ ステップアップ講座	4,000	小学校パソコン室	実習
		3月			3	スマートフォン講座	1,500	村民センター	実習
魚釣り・魚つかみ	自然	8/14	木曾漁協木祖支部	小学生		小中学生魚釣り教室		村内	体験、年少協共催
ブックスタート	家庭	10ヶ月検診時		乳児検診受診親子	20	ブックスタートバック等の配布		保健センター	住民福祉課共催
地域図書館講座	教養	11/30		村内一般	10	かんなくずで作ってみよう!		木祖小学校図書	実習

○平成26年度 教育委員会・公民館学級講座（社会体育）

平成26年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座等開催台帳

社会体育編

2

講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数等	内容	参加費	会場	備考
すくすく倶楽部	体育他	4月～翌年3月	辺見 元孝他	小学生	84名(登録数)	学校体育の延長としての運動教室及び体験事業等	500	小学校体育館他	別紙参照。
すくすくSCHOOL	体育	8/20	辺見 元孝	中学生	19	郡陸へ向けた走りの基礎を中心に開催(体育の授業で実施)		中学校体育館	中学1年生対象に実施
シェイプアップ学科	健康	5月～7月で10回	辺見 元孝	村民一般	16	効率の良い運動で脂肪の燃焼を目指す	1,500	社会体育館	源流スポーツ大学2014
体力アップ学科	健康	7月～11月で10回	辺見 元孝	村民一般	15	個人の能力に応じた運動により体力増進		社会体育館	源流スポーツ大学2014
水中運動学科	健康	6月～8月で6回	花村 雪江	村民一般	8	水中での運動とアクアビクス		木曾町 福島プール	源流スポーツ大学2014
エアロビ教室	健康	5月～9月で10回	平井 峰子	村民一般	3	エアロビクス		小学校体育館	源流スポーツ大学2014
ヨガ学科	健康	5月～9月で10回	武井 有佳子	村民一般	25	ストレッチヨガ		社会体育館	源流スポーツ大学2014
社会体育館開放	健康	12～3月で40日		村民一般		冬季ウォーキング用に社会体育館開放		社会体育館	源流スポーツ大学2014
源流トラッククラブ	体育	通年	教育委員会	小学校 4年生～6年生	16	陸上大会及び体力アップをめざした練習		小学校校庭 小学校体育館	
ソフトボール教室	体育	6月～9月	松原 基代	小学校 4年生～6年生	11	投げ方など基本的な動きを指導		小学校校庭	最終日には交流試合実施
第11回ソフトバレーリーグ戦 (第1節)	体育	5月～7月		村民一般	15チーム	2ブロックに分け開催	1チーム 500円	社会体育館	
第11回ソフトバレーリーグ戦 (第2節)	体育	8月～9月		村民一般	15チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
第11回ソフトバレーリーグ戦 (第3節)	体育	11月～12月		村民一般	15チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
第11回ソフトバレーリーグ戦 (冬季リーグ)	体育	1月～3月		村民一般	12チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
村民体育祭 ソフトバレー大会	体育	10/4		村民一般	8チーム	総当り戦 40人		社会体育館	
村民体育祭 村民登山	体育	9/21		村民一般	10	田の原から御嶽山を登山	500	御嶽山	
村民体育祭 ウォークラリー大会	体育他	10/12		村民一般	33	すくすく倶楽部共催でウォークラリー大会を開催		小木曽地区	
村民体育祭 フットサル大会	体育	10/25		村民一般	6チーム	総当り戦 70人		中学校体育館	
第56回木曾川源流 村内一周駅伝大会	体育	11/3		村民一般	一部25チーム 二部 3チーム	村内一周をつなぐ、伝統の駅伝大会		村内一円	小木曽南7連覇!

○平成26年度 教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)

すく～る・スキー

No	開催日	タイトル	場所	内容	参加児童	jrリーダー	保護者他
1	5月10日(土)	すく～る(全学年)①	小学校体育館	学校体育授業の補助として開催。	26	6	
2	5月24日(土)	すく～る(全学年)②	小学校体育館		29		
3	6月14日(土)	すく～る(全学年)③	小学校体育館		21		1
4	6月28日(土)	すく～る(全学年)④	小学校体育館 ※プール中止		17		
5	7月5日(土)	すく～る(全学年)⑤	小学校体育館 ※プール中止		18	1	
6	7月19日(土)	すく～る(全学年)⑥	小学校プール		15	2	2
7	7月26日(土)	すく～る(全学年)⑦	小学校プール		13	1	
8	8月23日(土)	すく～る(全学年)⑧	小学校プール		14		
9	9月6日(土)	すく～る(全学年)⑨	小学校体育館		13	1	
10	9月13日(土)	すく～る(全学年)⑩	小学校体育館		16	1	
11	10月11日(土)	すく～る(全学年)⑪	小学校体育館		9		
12	10月18日(土)	すく～る(全学年)⑫	小学校体育館		12		2
13	11月1日(土)	すく～る(全学年)⑬	小学校体育館		7		
14	11月15日(土)	すく～る(全学年)⑭	小学校体育館		16	1	
15	1月17日(土)				9		
16	1月24日(土)	スキー教室 (低学年)	やぶはら高原スキー場	レベル別に別れてスキーをしました。	11		
17	1月31日(土)				12		
18	2月7日(土)				6		

H26すくすく

物づくり体験

No	開催日	タイトル	場所	内容	参加児童	jrリーダー	保護者他
1	6月1日(日)	絵画教室 (低学年)	村民センター	自分で描いた絵を日曜画家展に 出展しました。	6	2	7
2	6月8日(日)	絵画教室 (高学年)	村民センター		11		4
3	6月15日(日)	サンドブラスト体験 (午前低学年・午後高学年)	村民センター	人気講座! グラス等にオリジナルの模様を付けました。	43	2	19
4	11月22日(土)	クッキング① (1・3・5年生対象)	小学校調理室	家庭でも出来る手軽な料理づくりに挑戦しました。	9		13
5	11月29日(土)	クッキング② (2・4・6年生対象)	小学校調理室		18		11
6	2月28日(土)	閉講式&お楽しみ会	村民センター	閉講式&ケーキづくり&お楽しみ会を開催しました。	34	1	9

H26すくすく

野外活動・体験

No	開催日	タイトル	場所	内容	参加児童	jrリーダー	保護者他
1	4月26日(土)	開講式・ レクリエーションゲーム	社会体育館	開講式後、レクリエーションゲームを行いました。	47	6	4
2	4月29日(火)	バスケットボール教室(高学年対象)	小学校体育館	バスケットボールに挑戦しました。	10	1	5
3	5月18日(日)	弓道体験(高学年対象)	社会体育館 弓道場	日本の伝統的な武道 弓道に挑戦しました。	12	2	11
4	5月25日(日)	ハイキング	鳥居峠～奈良井宿	鳥居峠を越えて奈良井宿へハイキングに行きました。	29	1	16
5	7月21日(月)	カヌー体験①(PTA共催)	奥木曾湖	奥木曾湖でカヌーに乗ったり水遊びをしました。	47	2	45
6	7月30日～31日	キャンプ(高学年対象)	こだまの森	高学年対象にキャンプを実施	20	4	1
7	8月3日(日)	川遊び(PTA共催)	木曾川	小学校前付近の川で、川遊びを実施	31		33
8	8月10日(日)	カヌー体験②(PTA共催)	台風接近により中止				
9	10月12日(日)	ウォークラリー大会	小木曾地区	小木曾地区をクイズに答えながら散策しました。	15		18
10	1月11日(日)	正月の遊び体験	役場大会議室 役場前駐車場	正月の伝統行事、凧上げや昔遊びを体験しました。	11		8
		合計34回開催(うち1回中止)			607	34	209

H26すくすく